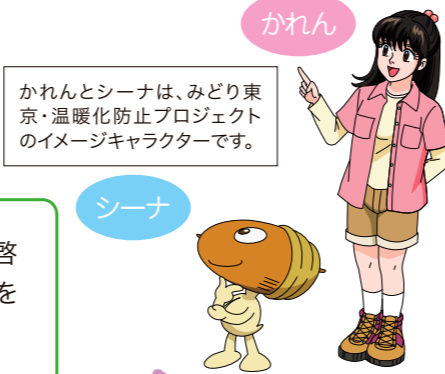




オール東京62市区町村共同事業 みどり東京・温暖化防止プロジェクト 市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された取組を紹介します。



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

シーナ



かれん

1 昭島市 花の応援事業

昭島市では、毎年6～7月の夏と、10～11月の秋に、市内の駅前、市役所や道路、公園等の花壇などに花植えを実施する「花の応援事業」を実施しています。

市民ボランティアの方や、小中学校の子どもたちからご協力をいただき、市内の花壇が色鮮やかに飾られます。

夏にはマリーゴールドやペンタス等、秋にはパンジーやアリッサム等、その季節の花を植えるため、通行人の方にも楽しんでいただいています。

昭島市を訪れた際には、是非季節の花々をご覧ください。

【問合せ先】昭島市 環境課 TEL 042-544-5111



Tama
昭島市

2 調布市 環境学習推進事業

調布市では、環境学習推進事業の一環として、河川や緑地等における自然体験を通じて環境を学ぶ子どもたちの環境活動である「調布こどもエコクラブ」事業を行っています。

右の写真は、「デイキャンプとクラフト体験」の様子です。都立農業高校神代農場にて、野外での焼き芋づくりと、農場で伐採したコナラを材料に木製スプーンを作るクラフト体験を行いました。木製スプーンの出来栄えに、参加者も喜んでいました。

【問合せ先】調布市 環境政策課 TEL 042-481-7086



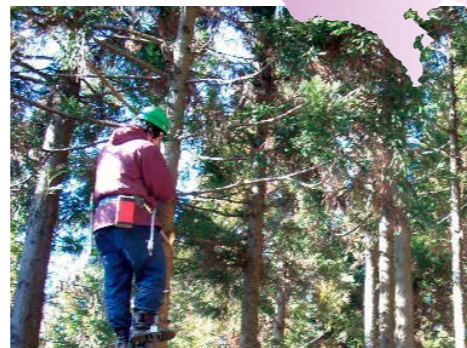
Tama
調布市

3 奥多摩町 森林環境整備事業

奥多摩町は、東京都のおよそ10分の1に相当する225.53km²の行政面積を有します。その約94%が山林であり、町全体が秩父多摩甲斐国立公園の中にある豊かな自然に恵まれた「巨樹と清流のまち」です。

この豊かな自然を後世に永く引き継いでいくために、町では環境の保全や資源循環型社会づくりを目的とした事業を実施しています。特に、森林の水涵養・地球温暖化ガスの吸収効果の向上、花粉症発生源の抑制及び住民の保健休養機能の向上を図るため、スギ・ヒノキ等の人工林の間伐・枝打ち作業を継続的に実施しています。

【問合せ先】奥多摩町 企画財政課 TEL 0428-83-2360



Tama
奥多摩町



多摩交流センターだより

第27回

TAMA
とことん

討論会

参加者&作文募集



▲昨年の講演の様子

多摩地域のごみ量の少なさ・リサイクル率は、長期にわたり全国トップレベルを維持しています。しかし、現状に満足せず、よりごみの少ない社会の形成は誰もが望むことです。

そこで、第27回となる今回の討論会では、「使い捨て」や「もったいない」について考えます。「使い捨て」と関連して議論されることが多いプラスチックごみについて、多摩地域の市町村を対象に行った調査結果も報告します。

また、「私たちの暮らしと“もったいない”」をテーマに作文を募集し、討論会当日に表彰および紹介を行います。討論会への参加にあわせて作文への応募もお待ちしております。

○テーマ “もったいない”からはじめよう ～使い捨てを考える～

○日時 2020(令和2)年3月14日(土) 12:30～17:30(終了時間は多少前後することがあります)

○会場 KTAホール(多摩市乞田1426番地 KTAビル6F 京王永山駅・小田急永山駅より 徒歩5分)

○参加費 500円(資料代・ワークショップ茶菓子代)当日お支払いください。

○主催 第27回TAMAとことん討論会実行委員会

(特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦、公益財団法人東京市町村自治調査会)

○後援 東京都 東京都市長会 東京都町村会 多摩市 公益社団法人東京都リサイクル事業協会 一般社団法人廃棄物資源循環学会

○プログラム (詳細は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦ホームページ参照)

基調講演

脱「使い捨て」でいこう

瀬口 亮子氏(環境カウンセラー・水Do!ネットワーク事務局長)

調査報告

「使い捨て」「もったいない」関連調査の報告
(調査対象 多摩地域市町村)

作文表彰と報告

優秀作の表彰と応募作品についての報告

ワークショップ・全体討論

お茶とお菓子でリラックスしながら、話し合しましょう。
コーディネーター
山本 耕平氏(ダイナックス都市環境研究所会長)

○参加方法 当日参加もできますが、できるだけ事前申込みにご協力ください。なお、3月7日(土)までに申込み、当日討論会に参加した方(申込先着30名)には、参加記念品を差し上げます。詳細は返送する参加票をご覧ください。

○事前申込みの方法 住所・氏名・電話番号・所属をメールまたはFAX、ハガキで事務局までお送りください。

作文募集(共催 エコにこセンター)

テーマ: 私たちの暮らしと“もったいない”

ふだんの暮らしの中で「もったいないなあ」と思うこと、ありませんか。

そんな時の心の動きや実際の行動など、生活の中にある「もったいない」を作文にしてください。

募集部門 小中学生部門・高校生以上部門

対象 東京都多摩地域在住・在勤・在学の方

締切 2020(令和2)年2月15日(土)必着

選考 実行委員会事務局および共催者で行います。

優秀作は表彰。全応募者に記念品を贈呈します。

応募規定 本文400字～800字程度(任意用紙、1人1編)

本文とは別に作品のはじめに、題名、名前、住所等の記載が必要です。詳細はホームページまたはチラシをご覧ください。

送付先 〒206-0035 多摩市唐木田2-1-1
エコにこセンター 作文係

チラシを希望の方に郵送でお送りします。実行委員会事務局あてにFAXまたはメールで、住所とお名前をお知らせください。

○問合せ・申込み先 〒206-0011 多摩市関戸1-11-7 グリービル602号
特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦事務局内
第27回TAMAとことん討論会実行委員会事務局
TEL 090-3818-7006 FAX 042-400-0096 HP <http://www.renpou.org>
E-mail tama.recycle@gmail.com ※問合せは可能な限りメールでお願いします。



ホームページ